

みんなの★願い

実・現・大・作・戦

季刊 小林的ぶゆき 第33号

(2021年4月発行号)

発行人 小林伸行

住所 野比2-13-18

Fax 050-3737-3872

☎070-6640-3927

✉info@kobayashinobuyuki.com

Web www.kobayashinobuyuki.com



BLOG

小林的ぶゆき 検索

無所属
45歳



横須賀市議会議員 小林伸行の市政報告

あなたの
「もっとこうしてほしい」
を未来の市長に
届けよう!

みえる

わかる

かわる



「もっと、市がこうしてくれたらいいのに!」
と感じたことがあったはず



いどばた

井戸端会議に参加する
(オンラインでもOK)

市内10カ所。
詳しくは裏面を



SNSで投稿したり
小林に送ったりする



みんなの願いをまとめて、
小林が政策案を書き出す



みんなに、もう一度見てもらう



最終修正して、市長候補に届ける



政治を今こそ、みんなの生活のために

6月27日には市長選挙があります。
みんなの願いをかなえるための、だいじな選挙。

でも、コロナ禍で集まることも制限され、誰が出馬するかもわからず、どうも盛り上がりません。このままでは、みんなが何を願っていて、そのためにどんな政策が必要なのか、わかりにくい状況です。

これまでも、「まずは借金を減らすことが大事だ!」「いや、むしろ今こそ積極投資が必要だ!」と政策論争が交わされることで、市の課題が明らかになってきました。選挙がきっかけで中学校給食も決定し、医療費無償化対象も広がってきました。論戦を通して、みんなの共通認識が作られていくことが大事です。

なのに、せつかくの4年に1回だけの選挙が盛り上がりがないなんて、もったいない。そう思ったのです。

そこで、みんなの願いを「見える化」して、政策にして、市長候補に届けることにしました。
……みんなが何に困っているのか?
……コロナ対策をどうするべきか?
……未来はどんな横須賀にしたいのか?
みんなで話して、その思いをカタチにして、託したいと思います。

未来の市長に、みんなの願いを届けましょう!

いどばた
「みんなの願い」 井戸端会議

※10回全て、オンライン(ZOOM)から参加頂けます
 ※途中参加・途中退出も自由です。お子様連れOK
 ※ZOOMへは、ホームページやQRコードからどうぞ

小林のぶゆき 検索



- 5/15(土) 18:00~20:00
追浜みんなの家(鷹取 1-1-3) 会議室
- 5/16(日) 18:00~20:00
逸見みんなの家(ウェルシティ 2階) 研修室
- 5/22(土) 18:00~20:00
衣笠みんなの家(衣笠栄町 3-1) 会議室
- 5/23(日) 18:00~20:00
大津みんなの家(大津町 5-4-2) 研修室
- 5/29(土) 18:00~20:00
浦賀みんなの家(浦賀 3-26-2) 会議室
- 5/30(日) 18:00~20:00
久里浜みんなの家(久里浜 6-13-1) 会議室
- 6/5(土) 18:00~20:00
北下浦みんなの家(コセン内 プラザ側) 研修室
- 6/6(日) 18:00~20:00
大楠みんなの家(芦名 2-30-4) 会議室

- 6/12(土) 18:00~20:00
青少年会館(深田台 37) 会議室
- 6/13(日) 18:00~20:00
産業交流プラザ(芸術劇場 3F) 第2研修室

最後の2回は
政策案の最終
調整をします

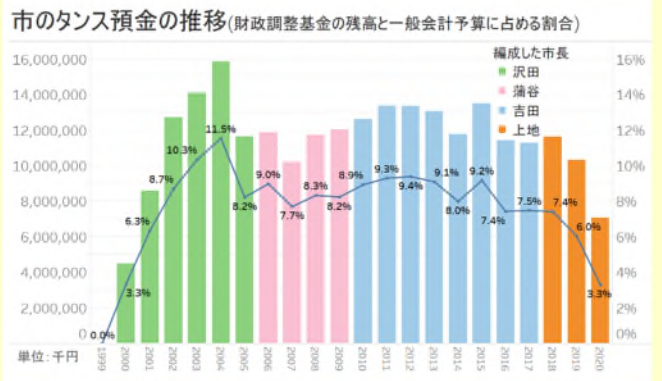
満足ですか？市のお金の使いみち

今回のキャンペーンとは、直接関係ないのですが、今の市政を見ていて感じることをお伝えします。

前回2017年の選挙では、続投を目指す吉田市長に対し、積極投資を訴えた上地氏が勝利しました。

積極投資をするにはお金(財源)が必要です。だからこそ、市民満足につながらない事業や非効率的な業務に、徹底的にメスを入れる必要がありました。

しかし、上地市長は**集客イベント等に多額の予算をかける一方、行財政改革が不十分**だったと思います。その結果、歴代市長が維持してきたタンス預金(財政調整基金)が底をつきかけています。



象徴的なのが、猿島の3億円トイレです。コロナ禍で市民生活が苦しい中、**3億円はイベント向けトイレより目の前の市民に「積極投資」すべきではなかったか？**市の予算約1600億円は、市民のお金です。これを使って市民を幸せにするのが、政治の役割のはず。

みんなのお金は、みんなの願いのために。だからこそ、声に出して政治家に届けることが大切です。

こばやし のぶゆき
小林 伸行って、どんな人？

横須賀市議会議員(3期)
 無所属・無党派・無党籍
 昭和50(1975)年9月3日 福島県生
 筑波大卒 早稲田大学院在学中
 野比小避難所運営委 副委員長



大学卒業後、地域情報誌と環境コンサルティングに携わるが、地域の疲弊と日本の将来を憂い政治を志す。政策秘書試験合格後、衆議院議員の秘書として修行し、2011年4月に横須賀市議初当選。全国的なマニフェスト大賞でも6年連続受賞するなど、政策派として活躍。野比在住。

応援してください!

- チラシのポスティング
- 駅でのチラシ手配り
- ご自宅への看板設置
- 学生インターン

常時、様々な手が必要です。「応援してあげてもいいよ」と思って下さった方は、お気軽にご連絡下さい。

※政治献金・寄付は
頂いていません。

小林のぶゆきの基本政策

みえる 誰が何をどう決めてるのか
 ぜんぜん見ええない……。

市政をガラス張りにして「見える化」し、意思決定の過程も含め情報公開を進めます。

わかる 難しい説明をされても
 よくわからない……。

いま何が問題なのか。いま何が必要なのか。チラシなどを通してわかりやすくお伝えします。

かわる これまで何も変わらなかった。
 どうせ変わらない……。

現状が見え、問題がわかれば、変えられます。私たちが払った税金が、私たちに本当に必要なことに使われるよう、変えていきます。

今こそ横須賀を 私たちのものに。

横須賀市政について、私の活動について、みなさまのご意見、ご提案、ご感想、疑問などお寄せください
必ず私、小林伸行が自分で目を通します!

